の手入れを支援する制度が動き出



<山の育て方には色々あるの?>

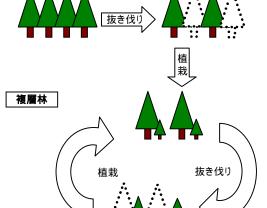
「山の育て方」といっても色々ですが、ここでは単層林、複層林について紹介します。

これまでは、一斉に苗を植えて、成長したら一斉に伐る単層林施業が一般的でした。

最近では、何回かに分けて抜き伐りを行い、空いた場所に苗を植える複層林施業が積極的に行われています。

複層林施業では、伐採を何回かに分けるため、土壌が剥き出しにならず 土壌浸食などが起こりに〈いと言われています。また、造林のコストも平 準化できるのが特徴です。





「単層林」とは、人工造林 により造成された、林齢 が単一な森林

「複層林」とは、樹齢・樹 高の異なる樹木により構 成された森林

森林再生の現場から

里山整備事業が着実に進んでいますが、その完了検査の風景を お伝えします。

下の写真は12年生のヒノキ人工林、枝打ちの現場です。

枝打ちは、節の無い材を作るために行いますが、同時に林内を明 るくし、下草を茂らせるなど、健全な森を育てる効果もあります。

補助金を受けての作業を希望する場合は、まず電話などでご連絡ください。作業の段取りを伺ったり、市の職員が現地確認を行ったりします。

補助金交付まで「交付申請 審査 決定 事業実施 完了 届 完了検査 補助金交付」という流れとなります。

(完成検査の様子)





(枝打ち後、明るい林内になりました)

お問い合わせ 市役所林政課 42-1353